

【I】アフリカ諸国は、15世紀後半からヨーロッパ列強によって植民地化されていきました。1950～60年代以降、アフリカの植民地は次々と国家として独立を果たしましたが、植民地時代の「負の遺産」を抱えたまま現在に至る国々が多くあります。

次の地図は、1968年に発行された高等学校地図帳のギニア湾沿岸地域の一部を表しています。以下の1～5の問いに答えなさい。

地図については、著作権の関係で掲載いたしません。

問1 地図にあるサハラ砂漠を中心とした西アフリカ地域を植民地にしたヨーロッパの国々のうち、最も広い範囲を支配していた国はどこでしょうか。次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア オランダ
- イ フランス
- ウ ドイツ
- エ イタリア

問2 1968年当時の地図からは、ギニア湾沿岸地域の国々がヨーロッパ列強の植民地支配を受けていたなごりが読み取れます。以下の植民地支配のなごりを留める事象のうち適切ではないものはどれでしょうか。次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 「象牙海岸」などの国名
- イ 「奴隸海岸」「黄金海岸」などの地名
- ウ ヨーロッパ列強により開発された金やダイヤモンド鉱山
- エ 内陸部に広がる綿花のプランテーション

問3 次の表1は、2019年のガーナとコートジボワールの輸出品目・輸入品目のうち、上位5位までの割合を示したものです。表中のⓧに該当する品目を、次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 茶
- イ 小麦
- ウ バナナ
- エ カカオ

表については、著作権の関係で掲載いたしません。

問4 問3の中であげた表1のガーナとコートジボワールの輸出品目の上位をみると、特定の鉱産資源や農産物の生産に依存した経済構造になっていることがわかります。このような経済のことをなんというのでしょうか。次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 第一次産業経済
- イ 植民地経済
- ウ モノカルチャー経済
- エ 計画経済

問5 地図に示された範囲のうち、セネガルからマリ、上ボルタ（現在の国名はブルキナファソ）に広がるサハラ砂漠の南側の地域は、「サヘル地域」と呼ばれる半乾燥地域ですが、近年、砂漠化が急速に進行しています。サヘル地域の砂漠化の要因の説明として適切ではないものを、次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 過農耕（開墾や耕作地の拡大）や過放牧（羊や山羊の飼育頭数の増加）
- イ 薪炭材（燃料としてたきぎにする木材）の過剰伐採
- ウ 気候変動による干ばつの頻発
- エ 大規模なかんがい農業による地下水の過剰くみ上げ

【Ⅱ】次の文章を読んで、以下の6～10の問いに答えなさい。

16世紀後半までの日本と朝鮮国の関係は、平和的な通行関係が構築されてきた。しかし17世紀末に、関白となった豊臣秀吉は、二度にわたる朝鮮への侵略を進めた。二度にわたる戦争は、結局は秀吉の死によって終結することになったが、戦場となった朝鮮国全土が荒廃し、寺院や王宮なども焼き尽くされた。また多くの朝鮮の人々が殺されたり、捕虜として強制的に日本国内に連れてこられたりした。戦争は終結したが朝鮮側は、日本に対する厳しい不信と対立状況が続いていた。

徳川幕府が誕生して、日本国内が安定すると、家康は朝鮮との友好関係を望むようになった。その日朝の関係修復の実務を担ったのが、地理的にも朝鮮に最も近く、また独自の交渉ルートを持っていた  藩であった。

こうして朝鮮国との交流が再開され、慶長12年(1607)から文化8年(1811)までのおよそ200年間に12回にわたり、朝鮮国王は朝鮮通信使を派遣してきた。通信使は、朝鮮国王の「国書」を携え、朝鮮の都(漢城、いまのソウル)から江戸などに向かい、300人から500人のほどの通信使・通訳官を中心にした優秀な官僚や優れた文化人、医者などで構成された。朝鮮の優れた医者や文化人から先進的な儒教などの学問や漢医学、文化や技術などを学ぶことができ、日本にとっては貴重な機会となった。

しかしこうした善隣友好の交流も、日本と朝鮮国の双方でナショナリズムが強まり、また徐々に西洋列強の圧迫など国際環境が緊張していった結果、12回以降は派遣がされなくなった。

問6 豊臣秀吉の朝鮮侵略に関係するものを、次の選択肢ア～カの中から記号順に三つ選びなさい。

- ア 耳塚(京都・方広寺)
- イ 彦根城
- ウ 亀甲船(李舜臣将軍)
- エ 防塁跡
- オ 首里城
- カ 名護屋城跡

問7 に入る藩はなんでしょう。次の選択肢ア～オの中から一つ選びなさい

- ア 長崎
- イ 佐賀
- ウ 対馬
- エ 備中
- オ 福岡

問8 本文中の\_\_\_\_\_の箇所の人々によって生み出された日本の特産品はなんでしょう。次の選択肢ア～オの中から一つ選びなさい

- ア 有田焼
- イ 益子焼
- ウ 瀬戸焼
- エ 笠間焼
- オ 備前焼

問9 江戸時代の「鎖国」令以降で、開港までの間、実際には朝鮮国との交流以外に、三つの国との交流が認められていました。それらの国はどこでしょう。次の選択肢ア～キの中から三つの国を選び、記号順に答えなさい。

- ア 台湾
- イ フィリピン
- ウ 琉球
- エ アメリカ合衆国
- オ イギリス
- カ 中国
- キ オランダ

問 10 通信使が始まった 17 世紀に、中国の王朝が変わりました。それまでの王朝の名前と政変後の王朝の名前を、次の選択肢ア～オの中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- ア 漢
- イ 宋
- ウ 明
- エ 清
- オ 唐

【Ⅲ】 次の文章を読んで、以下の 11～15 の問いに答えなさい。

文章資料については、著作権の関係で掲載いたしません。

問 11 下線①に関して、男性も女性も対等な立場であらゆる社会活動に参加し、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できる社会を実現するために、1999 年（平成 11 年）に施行された法律はなんでしょうか。次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 女性活躍推進法
- イ 男女雇用機会均等法
- ウ 男女共同参画社会基本法
- エ 育児・介護休業法

問 12 下線②とは、世界の政治や経済について話し合うために毎年開催される主要国首脳会議（サミット）の七つの参加国（G7）のことを意味しています。この主要七カ国に含まれていない国はどれでしょうか。次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア イギリス
- イ オーストラリア
- ウ カナダ
- エ 日本

問 13 下線③に関して、労働時間を短縮したり育児・介護休暇を充実させたりすることで、性別や年齢に関わりなく仕事と生活を調和できるようにすることが近年特に求められています。このことをなんというのでしょうか。次の選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア ワーク・ライフ・バランス
- イ フェアトレード
- ウ ノマドワーク
- エ ワークシェアリング

問 14 下線④に関して、労働者は雇用主である使用者（経営者）に対して弱い立場にあるため、日本の法律は労働者が団結して使用者に労働条件の改善を求めることを「労働者の権利」として保障しています。労働条件の維持・改善や経済的地位の向上を目的として労働者が組織する団体のことをなんというのでしょうか。漢字4文字で答えなさい。

問 15 本文中の\_\_\_\_\_の箇所に「パートタイム労働者」とあります。総務省の労働力調査によると、日本の労働者のうちに占める非正規労働者（パートタイム労働者、アルバイト労働者、派遣労働者、契約労働者など）の割合は、2021年時点で36.7%です。非正規雇用の増加は、従来の制度や組織にとらわれない新しい自由な働き方が可能になった結果ととらえることもできますが、それにとともなう様々な社会的問題の存在も指摘されています。非正規雇用がもたらす社会的問題の具体例を一つあげて、それについて簡潔に説明しなさい。



【IV】 次の文章を読んで、以下の 16～19 の問いに答えなさい。

現代社会の課題のひとつとして、①「共生社会」の形成が挙げられます。「共生社会」とは、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会のことです。このような共生社会の形成に向けて、「障害者権利条約（Convention on the Rights of Persons with Disabilities）」に基づく②「インクルーシブ教育システム（inclusive education system）」の理念が重要とされています。

「障害者権利条約」は、2006 年国連総会において採択されました。これは、障害者の人権及び基本的自由の享有を確保し、障害者の固有の尊厳の尊重を促進することを目的として、障害者の権利の実現のための措置等について定める条約です。この条約の策定過程においては、③“Nothing about us without us”という理念が共有されました。

日本はこの条約に 2007 年に署名し、2014 年 1 月 20 日に批准書を寄託しました。そして、同年 2 月 19 日にこの条約の効力が発生しました。この条約第 24 条では、人間の多様性の尊重等を強化し、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することができることを目的とした、「インクルーシブ教育システム」について述べられています。これは障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みであり、障害のある者が「general education system」（教育制度一般）から排除されないこと、自己の生活する地域において初等中等教育<sup>（注）</sup>の機会が与えられること、個人に必要な「合理的配慮」が提供される等が必要とされています。

（注）初等中等教育とは、小学校から高等学校段階までの教育を指します。

<参考資料>

外務省、「障害者の権利に関する条約（略称：障害者権利条約）（Convention on the Rights of Persons with Disabilities）」

[https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/jinken/index\\_shogaisha.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/jinken/index_shogaisha.html) [2022 年 11 月 21 日]

文部科学省、「障害者制度改革の推進のための基本的な方向（第一次意見） 第 1 はじめに」

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/siryo/attach/1295929.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/siryo/attach/1295929.htm)

[2022 年 11 月 21 日]

文部科学省、「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）概要」

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/044/attach/1321668.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/044/attach/1321668.htm)

[2022 年 11 月 21 日]

問 16 下線①「共生社会」の形成について、本文の表現を参考にして説明しなさい。

問 17 下線②「インクルーシブ教育システム (inclusive education system)」について、本文の表現を参考にして説明しなさい。

問 18 下線部③“Nothing about us without us”という理念について、どのようなことを表していると思いますか。あなたの考えを述べなさい。

問 19 「共生社会」の形成に向けて、日本では特に何が課題になると思いますか。具体的な課題をひとつ取り上げ、あなたの考えを述べなさい。